

科目名	言語学概論Ⅱ					単位	2.0
担当教員	野田 恵剛						
授業形態	講義	開講期間	後期	配当年次	1	授業番号	1308

●授業のテーマ
現代言語学入門

●到達目標
言語学の基本的な概念を学び、事例の分析ができるようにします。

●学習内容(授業概要)
我々にとって身近な言語について科学的に考察します。ここでは現代言語学が達成した様々な成果を学びます。テキストを読みながら内容を解説し、練習問題を通じて身につけていきます。学生の皆さんは日本語(または母語)に照らして自分で考えてみてください。

●学習内容(授業計画)

《後期》

1. 統語論(1) 文法範疇
2. 統語論(2) 日本語の品詞
3. 統語論(3) 名詞の文法範疇
4. 統語論(4) 動詞の文法範疇
5. 意味論(1) 語彙関係
6. 意味論(2) 有標性
7. 意味論(3) プロトタイプ論とメタファー
8. 意味論(4) 語用論
9. 意味論(5) 発話行為
10. 意味論(6) 談話分析
11. 類型論(1) 語順の類型
12. 類型論(2) 色彩語
13. 類型論(3) 代名詞
14. 類型論(4) 関係代名詞
15. 後期のまとめ

●準備学習・事後学習の内容
授業の後に、教科書を読み内容の確認をしてください。

●成績評価方法・基準
小テスト、および授業への参加の度合いを総合的に評価します。

●テキスト(必携)
《No.1.》書籍名:「現代言語学 20 章」、著者名: ジョージ・ユール、出版社: 大修館書店

●参考文献／その他
授業で指示します。

●履修上の注意
教科書を持参し、全回出席すること。やむを得ない場合以外の遅刻、欠席は認めません。